

研修 評価

研修名	看護倫理 共に考えよう看護倫理～実践の中で磨く倫理的感受性～				
領域	意思決定を支える力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員:3,080 円 非会員:6,160 円
対象	ラダーレベル I～IV 募集数(60名)応募数(106名)受講者数(66名)会員数(66名)非会員数(0名)				
日時	令和5年10月24日(火曜日) 10:00～16:00				
ねらい (目標)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日々の看護実践で感じる倫理的ジレンマに対して「看護職の倫理綱領」をもとに振り返る</li> <li>2. 実践場面における倫理的課題を共有し倫理的感受性を高める</li> </ol>				
講師	宮子 あずさ				
内容・方法	<p>講義及び演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「看護職の倫理的綱領」を看護実践と関連して理解する</li> <li>・倫理的葛藤を抱いた事例について振り返る</li> <li>・事例検討</li> </ul>				
結果・評価 (受講者の意見感想含む)	<p>○評価方法：受講後アンケート調査 回収率：52%</p> <p>○自己課題の達成度：達成できた・ほぼ達成できたが 55.9%が回答した</p> <p>○受講者の満足度：満足できた・ほぼ満足できたが 79.4%が回答した</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はっきりとした正解はないが考え続けていくことが真の倫理という説明で気持ちが楽になった。</li> <li>・倫理綱領の条文の具体例がわかった。</li> <li>・人権に関しても倫理に関しても常に考えていきたい。</li> </ul>				
企画の評価	<p>○目標・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート結果では内容について否定的な意見はなかった。また 76.5%が理解できた・ほぼ理解できたと回答した。</li> </ul> <p>○プログラムの妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の著書を購読された参加者もいて興味深く聞かれていた。</li> </ul> <p>○事前準備・当日の運営など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークはスムーズに話し合われていたが、発表の場面で緊張していた方が多く発表に対してディスカッションできるとなおよいと思われた。</li> </ul>				
課題	特になし				
担当者	教育委員				